

新たに「しんこう会」始動！！

令和7年度 市社協寺崎支部活動開始

令和七年五月二十四日に、寺崎支部しんこう会は、総会を開催しました。委員会は、正・副会長、監事等で構成され、同運営委員は福祉推進員を兼任しています。



笠間市社会福祉協議会
寺崎支部
「しんこう会」だより

令和7年度しんこう会一覧表（敬称略）

職 名	氏 名	備 考
会 長	川俣 昌広	寺崎支部長
副 会 長	安見 和行	第67区長
副 会 長	塙 晴美	第72区長
会 計	小嶋 仁	寺崎副支部長
運 営 委 員	上神 武	第67-1区長
運 営 委 員	高松 博	第68区長
運 営 委 員	田口 忍	第69区長
監 事	斎藤 清一	第70区長
運 営 委 員	青木 理重	第71区長
運 営 委 員	阿久津 清志	第73区長
運 営 委 員	武藤 眞知子	第74区長
監 事	大森 康司	民生委員
運 営 委 員	羽根田すみ子	民生委員
運 営 委 員	小嶋 いね子	民生委員
運 営 委 員	小嶋 敏子	女性学級長

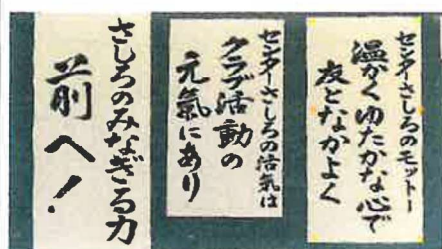
社会福祉協議会とは、都道府県・市区町村で、地域に暮らす皆様の他、民生委員・児童委員、社会福祉法人・福祉施設等の社会福祉関係者、保健・医療・教育など関係機関の参加・協力のもと、地域の人びとが住み慣れたまちで、安心して生活することのできる「福祉のまちづくり」の実現を目指した様々な活動を行っています。

社会福祉協議会とは

第42号一



笠間市社会福祉協議会は、市民の生活の基盤となる地域住民の福祉向上を図るため、地域の福祉活動の推進を図る民間の自主的組織です。地域の特性を踏まえて、さまざまな組織として、センター・行政区・民生委員・子ども会等が協力及び連携を取りながら住民生活の向上を図るため、自主的に実践する活動を行っています。寺崎地区の皆様により、ご理解とご支援により、寺崎支部しんこう会は、日々順調に運営されています。今後ともよろしくお願ひします。



福祉推進員，知ってますか！？

事業推進の理解者・原動力，協力者



笠間市社会福祉協議会

寺崎支部

「しんこう会」だより

福祉推進員とは

誰もが安心して暮らせる地域づくりを進めるためには、住民同士の相互扶助活動（助け合いや支え合い）が必要です。福祉推進員は、地域の方や関係機関と協力して、相互扶助活動が展開できるようにしていますので、地域の皆様のご協力をお願いします。

支部地区社会福祉協議会への
参加協力

住民の自主的な参加と協力により、地域福祉の推進を図ることを目的に支部地区社協（ここでは寺崎支部地区社協のことを指す）を設置しています。福祉推進員は、寺崎支部社協活動に参加します。活動例としては、高齢者とのふれあい交流、しんこう会だよりの発行などが挙げられます。

第42号-2

地域の見守り活動へ参加協力

声掛けや見守りによる支援活動へ参加し、身近な相談窓口として住民の皆様に情報提供を行うとともに、要望や関係機関へ伝えます。気になることがあれば様子を伺ったり、民生委員や社会福祉協議会へ連絡・相談をします。活動例としては、異変に気付いたら社協や民生委員へ連絡したり、不審者や空き巣対策の地域安全パトロールを行ったりします。



生活課題や福祉問題の発見

日常生活で課題を抱えている人、気になることなどについて、福祉問題の発見をします。専門的相談、また専門職の支援が必要と思ったら、社協や民生委員へ相談をします。



笠間市社協（美原地内）



寺崎支部社協しんこう会

社協会員募集と会員会費

福祉推進員は、地域における社会福祉協議会の理解者・原動力であり、社協会員募集の協力者でもあります。住民の皆様から集めた会費により、様々な地域福祉事業等ができています。ご理解・ご協力をお願いします。住民の皆様からご協力いただいた会費は、地域福祉活動費としてお預かりした会員会費の五〇％を地域福祉事業に、残りの五〇％を社会福祉協議会の各事業に使われています。

退職代行、聞いたことある！？

5月病から、新たな退職代行へ



芝間市社会福祉協議会

寺崎支部

「しんこう会」だより

退職代行とは

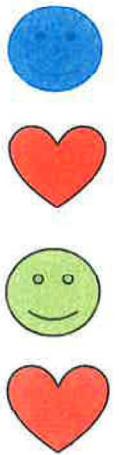
令和七年度は、四月一日に始まりましたが、早いもので二カ月が過ぎました。
五月病という言葉が以前に流行りましたが、現在では退職代行という仕事があるようです。

五月病に話を戻すと

新生活は、新しい出会いや経験への期待で胸がふくらむ一方で、慣れない環境や人間関係への不安がつきものです。この変化へ適応するストレスが原因で、「五月病」と呼ばれる状態に陥ることがあります。

四〇五月頃に新しい環境への適応が難しくなり、心身に様々な不調が現れる状態があります。新しい学校、職場、人間関係など、変化の多い新生活は、誰にとっても大きなストレスとなる可能性があります。決して特別なものではなく、多くの人が経験する可能性のあるものです。

第42号-3



新しい職場は、人間関係の構築や仕事のプレッシャーに悩むことがあると思います。このようなストレスが積み重なり、五月病の引き金となります。ストレスは、体に様々な影響を及ぼします。呼吸、消化、体温調節など、生命維持に不可欠な機能をコントロールする重要な役割がある自律神経が乱れ易くなります。

退職代行を考える新人

コロナ禍後における求人増加や働き方に対する意識の変化が影響している現在の社会において、入社前に期待していた職場環境や業務内容と、実際の仕事とのギャップに直面し、強いストレスを感じてしまうケースが多く見られるようです。
上司や先輩との関係がうまく築けず、孤立感や不安を抱えながらも、退職を切り出す勇気がもてないことも、理由の一つかもしれません。自分で伝えることが精神的に難しい場合は、確実に退職できる手段として、退職代行を選ぶ新卒社員が増えているようです。
Z世代と呼ばれる若手社員は、心の健康や自己成長を重視する価値観をもち、無理



をしてまで職場に留まることに拘らない傾向があります。
会社と合わないという柔軟な辞め方もいいという柔軟な考え方が広がっており、転職や離職に対する心理的ハードルが比較的低いのが特徴です。
対面でのコミュニケーションにも苦手意識をもつ人も多く、退職の意思を直接伝えることに強いストレスを感じるケースもあります。
怒られることへの不安や、引き止められることへの抵抗感から、自分では言い出せず、退職代行という手段を選ぶことが多いのです。